

あふの環2030プロジェクト

～食と農林水産業のサステナビリティを考える～

大臣官房環境バイオマス政策課
地球環境対策室



1. あふの環2030プロジェクト立ち上げ の経緯と取組について



国際的な動き

ESG投資の拡大

大規模災害等の異常気象による
地球環境への関心の高まり

 SDGs
ゴール12「つくる責任、つかう責任」

持続可能な
環境と経済の好循環の構築が必要

「サステナビリティとは何か。
他の企業や事業者の取組に
ついて知りたい。」

「生産、流通・小売、消費
までサプライチェーン全体
での取組が必要。」

「日々の生活を見直す今こそ
コレクティブインパクトを
発揮すべき。」

持続可能な消費の実現に向けて

(持続可能な生産消費形態のあり方検討会等)

食品・農林水産物の生産消費

価格や品質以外の要素が
価値向上につながる可能性

サプライチェーンの延長に
より農場から食卓までの
様々な取組が見えにくい

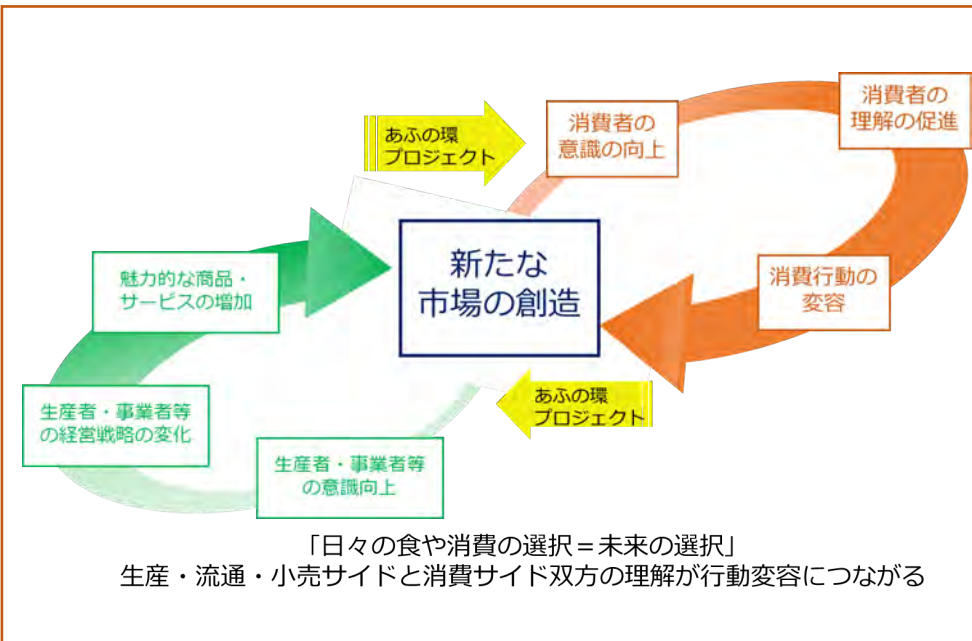


新型コロナ危機をきっかけに
消費者の気づき

「自分達の生活は誰かの活動で支えられている」

農林水産省では、持続可能な生産と消費を促進するため、2020年6月に「あふの環2030プロジェクト」を立ち上げました。あふの環プロジェクトでは、生産側と消費側それぞれの取組を促進し、互いに意識・行動を変えていくことで、新たな市場を創ることを目指します（消費者庁、環境省連携）。

持続可能なサプライチェーンの確立に向けて



あふの環プロジェクトにおける活動



サステナウィーク2021

期間：9月18日（土）～28日（火）

一人でも多くの人に「食と農林水産業のサステナビリティ」を知ってもらうため、メンバーとともに一斉に情報発信を行います。

あふの環メンバーメンバー募集中！

入会を希望される方は右のQRコードより詳細をご確認ください。
(2021年9月10日現在 130社・団体)



<事例> 生産工程の見直し

良品計画

無印良品の全国80店舗において、生産工程を見直した「不揃いりんご」を販売

見直した生産工程

- ①赤い色をつけるための作業(反射シート、つる回し、葉採り)
- ②外観（傷、色ムラ）を選別する作業
- ③サイズを細かく分ける作業

見た目を良くするための
作業を見直し

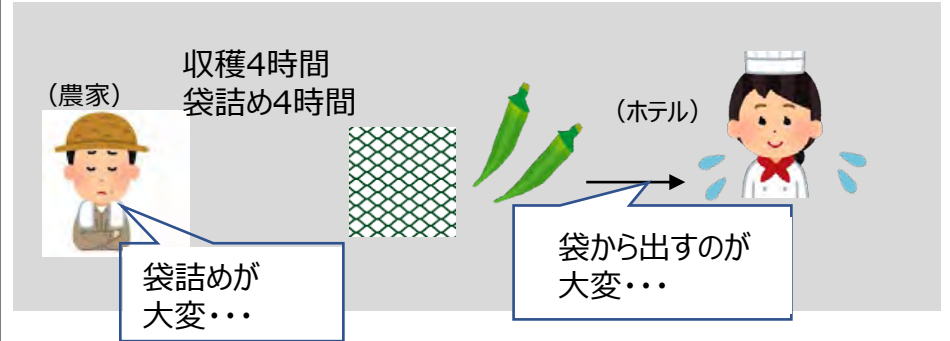


人手不足や高齢化などの課題解決へ



<事例> 作業時間の短縮・包材の削減

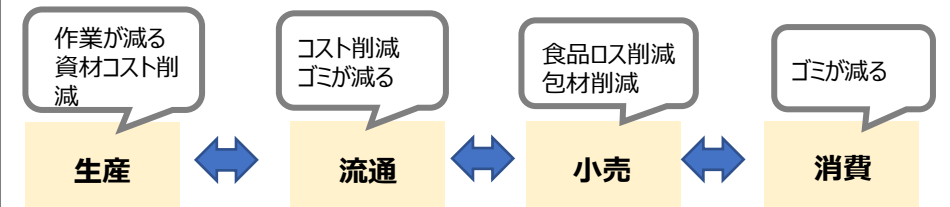
オクラ農家（高知県）



袋詰め作業を
見直し



作業の引き算をすることで省力化へ



<事例>見た目を変えて販売（なす）

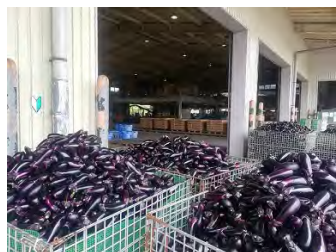
軽微な傷がついたせいで市場に出回らないナス、通常廃棄されてしまう小さすぎるナス等活用し、

農家さんや食品事業者等とともに、味噌なすパンやパウンドケーキ、なすジャムなどに加工。

「わけありナス」が生まれ変わりました、と、サステナブルである理由をアピールしつつ販売しています。

産地の常識の
見直し

💡 産地全体でロスの削減



埼玉県本庄市
“とことん児玉なす100%活用プロジェクト”

<事例>ひと皮むけば同じ（温州みかん）

そばかすのような黒い斑点（黒点病と呼ばれる）がついてしまうと、見た目が悪くなり売れにくいため出荷を諦めることがあります。

このため、現状では斑点の発生を予防するため数回農薬を散布し、収穫が近づくと再び散布します。

しかし、多少斑点ができて中身に影響はなく、美味しく食べられます。

消費の常識の
見直し

💡 農薬の低減、ロスの削減



写真提供：農研機構

あふの環プロジェクト プロジェクトメンバー一覧（2021年9月10日時点）

農林水産省
地球環境対策室

会社名・団体名・農園名、部署名	本社所在地
農業	
みのり農園	滋賀県
O2Farm	熊本県
白雪農園	富山県
とば実	三重県
トキタ種苗株式会社	埼玉県
株式会社 徳松	徳島県
Three little birds 合同会社	千葉県
株式会社森の環	富山県
有限会社 かごしま有機生産組合	鹿児島県
株式会社イナソーファーム	北海道
そ菜研究会（愛知県安城市）	愛知県
米作り人まつもと	奈良県
合同会社 HALU 日本ミソバチの博多ハニー	福岡県
mamirika's	愛知県
株式会社 誠和	栃木県
池の入農園	栃木県
国土防災技術株式会社	東京都
小松台農園	大分県
一般社団法人 Earth Village	高知県
農事組合法人 アイガモの谷口	兵庫県
建設業	
ア・アンコーポレーション株式会社	滋賀県
ヤンマーグリーンシステム(株)農産施設部	大阪府
製造業	
井関農機株式会社	愛媛県
合同会社 ovgo	東京都
雪印メグミルク株式会社	東京都
開屋本舗 株式会社	大阪府
ネスレ日本株式会社	兵庫県
アラスカ物産株式会社	東京都
キリンホールディングス株式会社	東京都
昭和産業株式会社	東京都
日清食品ホールディングス株式会社	大阪府
株式会社J-オイルミルズ	東京都
エスピー食品株式会社	東京都
株式会社まるや八丁味噌	愛知県
不二製油グループ本社株式会社 PBFS事業部門	大阪府
日本水産株式会社	東京都
ハウス食品グループ本社株式会社	東京都
味の素株式会社	東京都
江崎グリコ株式会社	大阪府
GSアライアンス株式会社	兵庫県

会社名・団体名・農園名、部署名	本社所在地
製造業（つづき）	
日本製紙株式会社	東京都
明治ホールディングス株式会社	東京都
サントリーホールディングス株式会社	東京都
ダウ・ケミカル日本株式会社	東京都
DAIZ株式会社	熊本県
株式会社ニチレイ	東京都
株式会社ケー・イー・シー 営業企画室	三重県
ニチバン株式会社 テープ事業本部	東京都
有限会社石井青果 ナチュLABO	千葉県
マルハニチロ株式会社 経営企画部サステナビリティ推進グループ	東京都
コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社	東京都
株式会社杉本商店	宮崎県
キュービー株式会社	東京都
株式会社日清製粉グループ本社 総務部 CSR推進室	東京都
森永乳業株式会社 サステナビリティ本部サステナビリティ推進部	東京都
フィード・ワン株式会社	神奈川県
敷島製パン株式会社	愛知県
情報通信業	
日本ユニシス株式会社 新事業創出部 PFイノベーション室	東京都
株式会社ブリック	兵庫県
株式会社トランスメディア / webマガジンethica	東京都
運輸業・郵便業	
日本航空株式会社 ESG推進部／商品・サービス企画本部開発部	東京都
卸売業・小売業	
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	東京都
オイシックス・ラ・大地株式会社	東京都
生活協同組合コープあいち	愛知県
株式会社アースコーポレーション	岩手県
株式会社ビオ・マーケット	大阪府
株式会社マルホン	静岡県
イオン九州株式会社 コーポレートコミュニケーション部	福岡県
コープデリ生活協同組合連合会	埼玉県
株式会社三越伊勢丹ホールディングス	東京都
有限会社ゆうき	千葉県
国分グループ本社株式会社	東京都
株式会社日本アクセス	東京都
農林水産省職員生活協同組合	東京都
いずみ市民生協グループ	大阪府
株式会社良品計画	東京都
株式会社上向き	福岡県

会社名・団体名・農園名、部署名	本社所在地
金融業・保険業	
農林中央金庫	東京都
MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社 総合企画部サステナビリティ推進室	東京都
JA三井リース株式会社	東京都
学術研究・専門・技術サービス業	
EY Japan Strategic Impact Unit	東京都
アクセンチュア株式会社	東京都
NPO法人北九州・魚部	福岡県
三菱UFJリサーチ & コンサルティング 自然資源経済・政策室	東京都
株式会社NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット	東京都
株式会社タナベ経営	大阪府
公益財団法人自然農法国際研究開発センター	長野県
一般社団法人 マリン・エコラベル・ジャパン協議会	東京都
生活関連サービス業・娯楽業	
株式会社日本旅行	東京都
教育・学習支援業	
公立大学法人長野県立大学	長野県
日本農業経営大学校	東京都
一般社団法人 日本能率協会 地球温暖化対策センター	東京都
群馬県立勢多農林高等学校 植物バイオ研究部	群馬県
複合サービス業	
マークコンサルタント株式会社	千葉県
株式会社MOTHEREARTH	東京都
株式会社博報堂 SDGsプロジェクト「EARTH MALL」チーム	東京都
株式会社北信越地域資源研究所	新潟県
一般社団法人日本スローフード協会	東京都
株式会社ぐるなび	東京都
株式会社日本経済社	東京都
浦和レッドダイヤモンズ株式会社	埼玉県
サービス業（他に分類されないもの）	
株式会社 ワイス・ワイス	東京都
株式会社講談社 FRaU	東京都
株式会社小山田コンサルティングファーム	東京都
有限会社グリッドワークスコンサルティング	東京都
一般社団法人 日本農業者ビジネスネットワーク	宮崎県
一般社団法人 AgVenture Lab	東京都
株式会社ドリームデザイン social good producer	東京都
株式会社オレンジページ	東京都
一般社団法人 こども食堂支援機構	東京都
株式会社クラダン	東京都
株式会社マガジンハウス Hanako編集部	東京都
国際機関、地方公共団体	
国連環境計画 経済局 国際環境技術センター	大阪府

会社名・団体名・農園名、部署名	本社所在地
国際機関、地方公共団体（つづき）	
鶴岡市 農林水産部	山形県
北海道河東郡上士幌町 農林課・企画財政課	北海道
北海道美瑛町 農林課	北海道
その他（協同組合、団体ほか）	
一般社団法人エシカル協会	東京都
日本生活協同組合連合会	東京都
一般社団法人GAP普及推進機構	東京都
一般社団法人日本有機資源協会	東京都
全国農業協同組合中央会（JA全中）	東京都
日本醤油協会	東京都
一般財団法人食品産業センター	東京都
一般社団法人日本協同組合連携機構	東京都
一般財団法人 食品安全マネジメント協会	東京都
みやぎ生活協同組合	宮城県
特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン ピースフォーアース事務局	東京都
一般財団法人 日本GAP協会	東京都
油糧輸出入協議会	東京都
グリーン購入ネットワーク（GPN）	東京都

※分類は日本標準産業分類を参考としている

計130社・団体等

2. 具体的な活動内容について ～サステナウィーク2021～



サステナウィークとは、
一人でも多くの人に「**食と農林水産業のサステナビリティ**」について知ってもらうため、あふの環プロジェクトメンバーとともに、**一斉に情報発信**を行う11日間。
実施期間：**2021年9月18日（土）～28日（火）**

今年のサステナウィークでは、
“商品・サービスの背景情報・隠された価値”を丁寧に伝えることで、
見た目重視から持続性重視のおかいもの
が増えることを目指す。



食と農林水産業のサステナビリティを考えるプロジェクト「あふの環」
「あふ」とは 古語で、会ふ（出会う）、知ふ（見合わせる）、養ふ（食事のもてなしをする）といった意味があります。

あふの環プロジェクト
**サステナ
ウィーク**
2021
9/18（土）～28（火）

未来につながる
おかいもの

あふの環
2030
未来につながる
おかいもの

国連環境計画(UNEP)
サステナビリティアクションも
あふの環プロジェクトを応援しています。

UNEP
Sustainability
Action
私たちのアクションが世界を変える
Our actions save our planet

消費者庁
Ministry of Consumer Affairs

農林水産省
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

環境省
Ministry of the Environment

あふの環プロジェクト事務局主催イベント①

「選ぶ、食べる、サステナブル展」

「見た目重視から持続性重視」をテーマにした体験型展示イベントとトークイベントを実施。

(9/18(土)～10/10(日)、ITOCHU SDGs STUDIO(東京都港区北青山2-3-1))

<体験型展示の様子>

「見た目重視から持続性重視」をテーマにサステナブルなお買い物チェックを体験できる展示イベントを実施。サステナブルな生産方法や「おいしそう見た目」をつくるための現場の知られざる工夫・苦労など、様々な視点で紹介。



<トークイベントの様子>

平野レミさん、和田明日香さん、寺井幸也さんをゲストに迎え、サステナブルなおかいもののコツや食育の考え方について楽しく語るトークイベントを実施。

イベントの様子は農水省公式Youtube (maff channel) で公開中(～10/24)。



展示のサステナブルな食材を使ったお弁当を限定販売
(9/18-9/28 渋谷 東急フードショー)

登壇者：

小野 真義さん（株式会社セブン&アイ・ホールディングス 経営推進本部サステナビリティ推進部）

横澤 友紀さん（楽天グループ株式会社 農業推進事業部事業企画課）

東海林 園子さん（オイシックス・ラ・大地株式会社 経営企画本部新規事業開発準備室 グリーンプロジェクトリーダー）

黒瀬 陽さん（青年環境NGO Climate Youth Japan / 大学在学中）

平澤 拓海さん（青年環境NGO Climate Youth Japan / 大学在学中）



あふの環2030プロジェクト～食と農林水産業のサステナビリティを考える～
サステナウィーク「未来につながるおかいもの」開催中!

「あふの境2030」は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の2030年までの達成を目指し、持続可能な消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです(農林水産省、消費者庁、環境省主催)。「スパンデント・ヘルスナブルを日本に、エシカルを盛り込み」を合言葉に、生食から消費までのステーキホルダーの連携を促進し、今の世代だけでなく次の世代も豊かに暮らせる未来を創ることを目指します。

詳細は「あふの境2030プロジェクト」ホームページをご覧ください。

あふの境

体験型展示イベント「遊ぶ、食べる、サステナブル展」を本日18日(土)から10月10日(日)までITCCHU SDGs STUDIOにて開催
「遊ぶ、食べる、サステナブル展」の第2弾として、本日18日(土)から28日(日)までサステナブルウィーク「食生活につながるお悩み」を企画いたします。その第1弾の一つとして本日18日(土)から10月10日(日)まで、体験型展示イベント「ITCCHU SDGs STUDIO 2023 遊ぶ、食べる、サステナブル展」にて開催いたします。

農林水産省

○ イオン九州(株) イオン佐賀大和店

サステナブル商品の販売を通してお客さまへ持続性重視のお買い物へシフトしてもらうきっかけ作りの期間とすべく、イオン佐賀大和店の若手社員中心にプロジェクトチームを結成し、サステナブル商品を全従業員が理解できるよう活動を実施。

◆イオン佐賀大和店 サステナウィーク売場（直営商品）/AEON

店舗スタッフ自身がお客さまに伝えたい商品を選定し
サステナブルポイントを黒板風POPでアピール。



2021年食品商品統括部

◆イオン佐賀大和店 サステナウィーク売場（直営商品）/AEON

イオン九州で開発した九州力作野菜の展示と
佐賀に工場があるエフピコのリサイクルの告知も合わせて実施



2021年食品商品統括部

○ 株式会社イトーヨーカ堂

プライベートブランド『顔が見える食品。』の販売や、GAP認証やMEL認証などの各種認証の店頭掲示とその商品販売。
サステナウィーク期間中にはWEB広告にも掲載し、サステナブルな取組を改めて紹介。



生産者とともに。イトーヨーカドー

「顔が見える食品。」は、生産者の方ひとりひとりと協力して、
安心・安全でおいしい食品をお届けします。



店頭掲示の様子
(通年の取組含む)

○ 株式会社三越伊勢丹（新宿店）

お肉の代替え素材としたオムニミートをはじめ、脱プラ・減プラ容器を使用した弁当を9月15日～9月28日の期間、店頭（伊勢丹新宿店 本館地下1階）にて販売。

9月22日～10月19日の期間、「次世代へつなぐ」をテーマにthink goodキャンペーンを伊勢丹新宿店・日本橋三越本店・銀座三越・三越伊勢丹オンラインストアにて開催。



○ JA全中 クイズで学ぶ#国産国消

JAグループサポーターの林修先生と、料理研究家のコウケンテツさんを迎えたキャンペーンウェブサイトにて、「国消国産」に関わるクイズを出題。参加者全員にコウケンテツさんのオリジナルレシピをプレゼントし、応募いただいた方の中から抽選で200名様にA賞「高級ぶどうの詰め合わせ」、500名様にB賞「JAタウン2,000円クーポン」をプレゼント。



高級ぶどう詰め合わせが当たる！？

クイズで学ぶ #国産国消！

10月2日はJAグループの重売所の日！
クイズに挑戦して国産国産の理解を深めよう！

クイズスタート！▶

クイズに答えてプレゼントに応募しよう！
結果をSNSでシェアすると当選確率**2倍！**

応募期間
9月10日（金）AM10:00～10月4日（月）AM9:59まで

A賞

抽選で200名様に！

高級ぶどう詰め合わせ

B賞

抽選で500名様に！

¥2,000 COUPON

JAタウン
クーポンコード2,000円分

「産地直送特約のJAタウン」様へ送付

○ オイシックス・ラ・大地株式会社 クイズキャンペーン

サステナウィークの開催期間にあわせ、サステナビリティに関するクイズキャンペーンを特設サイトにて実施。また、オイシックス・ラ・大地が取り組む「Upcycle by Oisix」「もったいナイ&規格外シリーズ」「ふぞろいらでいっしゅ」などの事業を通じたサステナブルな活動についても紹介。



Oisix ra daichi

NEWS お知らせ お問い合わせ EN / JP 検索

STORY SERVICES INVESTORS SUSTAINABILITY CAREERS COMPANY

INFO 2021/09/17

【全問正解で当てよう！】
30名様に地球にも身体にもやさしいアップサイクル商品
「ここも食べられるチップス」が当たる！

クイズに答えて
当たる！

サステナブルなアップサイクル「ここも食べられるチップス」

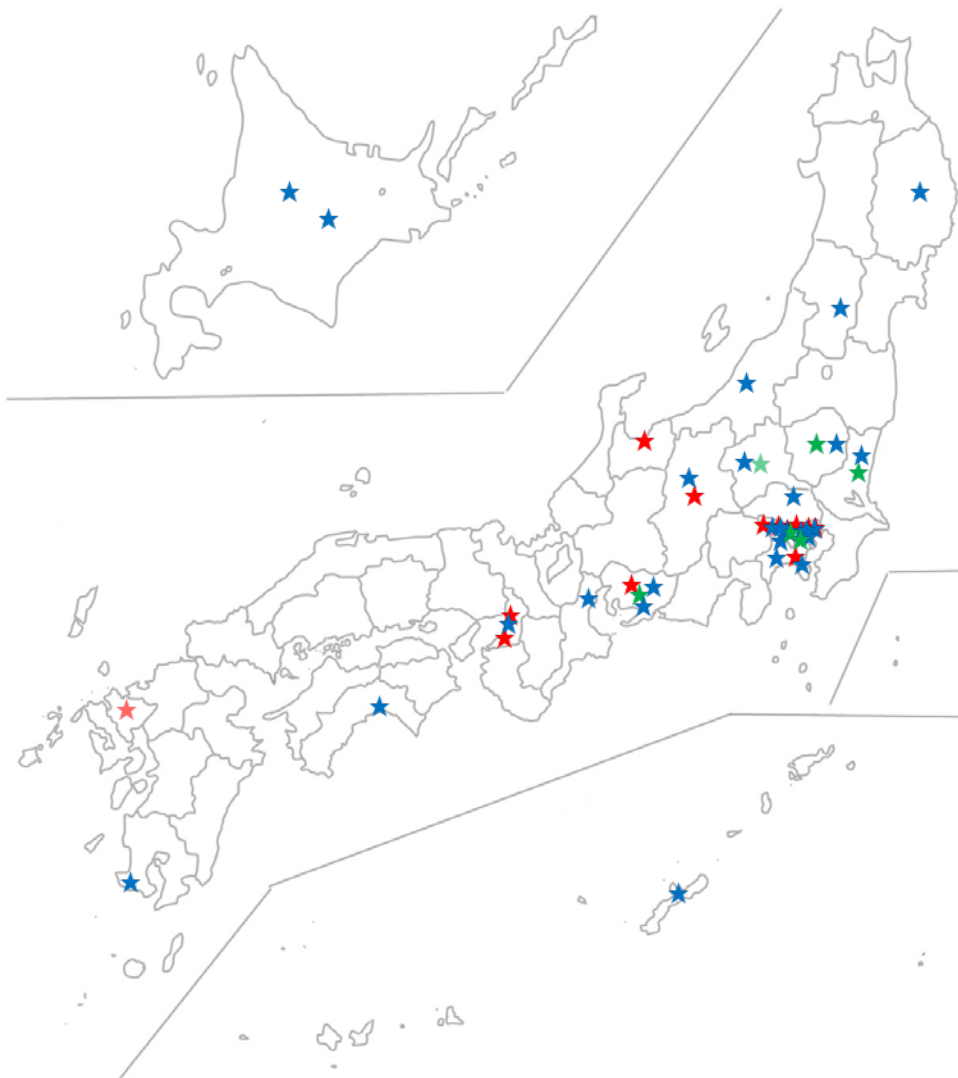
■『サステナウィーク』クイズキャンペーン開催中！

農林水産省・消費者庁・環境省が連携して、持続可能な消費を促す「あふの環」プロジェクトが実施する「サステナウィーク」！様々な企業とともに、未来につながるお買い物のヒントを発見します。
その「サステナウィーク」に合わせてクイズキャンペーンを開催。
対象の期間内にクイズに答えていただき、全問正解された方の中から抽選で30名様にサステナブルなスナックをプレゼント。
ぜひ、ご参加ください。

サステナウィーク2021における取組 ～サステナウィークマップ～

農林水産省
地球環境対策室

- ★ WEBページや小売店舗でPR、通年の取組
- ★ 全国各地でのイベント開催
- ★ ハッシュタグキャンペーン、SNSでのPR



＜サステナウィーク参画企業一覧＞

全国

- ★株式会社イトーヨーカ堂
- ★一般社団法人全国農業協同組合中央会
- ★一般社団法人日本有機資源協会
- ★株式会社ヨークベニマル
- ★株式会社ヨーク
- ★一般社団法人GAP普及推進機構
- ★オイシックス・ラ・大地株式会社

北海道

- ★日本製紙グループ
- ★美瑛町農林課

岩手県

- ★株式会社ニチレイ

山形県

- ★やまがた農業女子ネットワークあぐっと（農業女子プロジェクト）

茨城県

- ★いばらきコープ生活協同組合

栃木県

- ★とちぎコープ生活協同組合

群馬県大

- ★生活協同組合コープぐんま

埼玉県

- ★日本製紙グループ

東京都

- ★コープデリ生活協同組合連合会
- ★生活協同組合コープみらい
- ★味の素株式会社
- ★株式会社イトーヨーカ堂
- ★エスビー食品株式会社
- ★キリンホールディングス株式会社
- ★国分グループ本社
- ★株式会社セブン＆アイ・ホールディングス
- ★株式会社セブン・イレブン・ジャパン
- ★一般社団法人日本有機資源協会
- ★日本製紙グループ
- ★株式会社日本アクセス
- ★日本生活協同組合連合会
- ★株式会社ニチレイ
- ★マルハニチロ株式会社
- ★株式会社マルホン
- ★株式会社三越伊勢丹
- ★三井住友海上火災保険株式会社
- ★明治ホールディングス
- ★株式会社ワイズ・ワイズ
- ★一般社団法人AgVenture Lab

神奈川県

- ★フィード・ワン株式会社
- ★あゆちゃん農園永野亜由美さん（農業女子プロジェクト）

長野県

- ★キリンホールディングス株式会社

- ★生活協同組合コープながの

新潟県

- ★生活協同組合コープにいがた

- ★生活協同組合コープクルコ

- ★株式会社三越伊勢丹

富山県

- ★白雪農園

愛知県

- ★株式会社ケー・イー・シー（DECACO）

- ★株式会社まるや八丁味噌

- ★mamirika's

- ★有限会社州田園彦坂由美さん（農業女子プロジェクト）

三重県

- ★すいーとぼたけ吉川文さん（農業女子プロジェクト）

近畿

大阪府

- ★大阪いずみ市民生活協同組合

- ★株式会社マルホン

山口県

- ★マルハニチロ株式会社

高知県

- ★南国にしがわ農園西川きよさん（農業女子プロジェクト）

福岡県

- ★NPO法人北九州・魚部

- ★株式会社マルホン

佐賀県

- ★イオン九州株式会社

鹿児島県

- ★暮らし宿福のや、瀬川知香さん（農業女子プロジェクト）

沖縄県

- ★日本製紙グループ

海外

インドネシア

- ★株式会社ニチレイ

3. みどりの食料システム戦略



みどりの食料システム戦略（概要）

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

Measures for achievement of Decarbonization and Resilience with Innovation (MeaDRI)

令和3年5月
農林水産省

現状と今後の課題

- 生産者の減少・高齢化、地域コミュニティの衰退
- 温暖化、大規模自然災害
- コロナを契機としたサプライチェーン混乱、内食拡大
- SDGsや環境への対応強化
- 国際ルールメイキングへの参画

「Farm to Fork戦略」(20.5)

2030年までに化学農薬の使用及びリスクを50%減、有機農業を25%に拡大

「農業イノベーションアジェンダ」(20.2)

2050年までに農業生産量40%増加と環境フットプリント半減

農林水産業や地域の将来も見据えた持続可能な食料システムの構築が急務

持続可能な食料システムの構築に向け、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進

目指す姿と取組方向

2050年までに目指す姿

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 低リスク農業への転換、総合的な病害虫管理体系の確立・普及に加え、ネオニコチノイド系を含む従来の殺虫剤に代わる新規農薬等の開発により化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大
- 2030年までに食品製造業の労働生産性を最低3割向上
- 2030年までに食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現を目指す
- エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大
- ニホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率100%を実現

戦略的な取組方向

2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発（技術開発目標）

2050年までに革新的な技術・生産体系の開発を踏まえ、

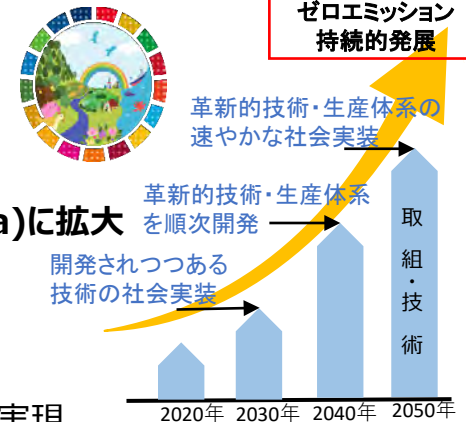
今後、「政策手法のグリーン化」を推進し、その社会実装を実現（社会実装目標）

※政策手法のグリーン化：2030年までに施策の支援対象を持続可能な食料・農林水産業を行う者に集中。

2040年までに技術開発の状況を踏まえつつ、補助事業についてカーボンニュートラルに対応することを目指す。

補助金拡充、環境負荷軽減メニューの充実とセットでクロスコンプライアンス要件を充実。

※革新的技術・生産体系の社会実装や、持続可能な取組を後押しする観点から、その時点において必要な規制を見直し。地産地消型エネルギーシステムの構築に向けて必要な規制を見直し。



期待される効果

経済

持続的な産業基盤の構築

- ・輸入から国内生産への転換（肥料・飼料・原料調達）
- ・国産品の評価向上による輸出拡大
- ・新技術を活かした多様な働き方、生産者のすそ野の拡大

社会

国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- ・生産者・消費者が連携した健康的な日本型食生活
- ・地域資源を活かした地域経済循環
- ・多様な人々が共生する地域社会

環境

将来にわたり安心して 暮らせる地球環境の継承

- ・環境と調和した食料・農林水産業
- ・化石燃料からの切替によるカーボンニュートラルへの貢献
- ・化学農薬・化学肥料の抑制によるコスト低減

アジアモンスーン地域の持続的な食料システムのモデルとして打ち出し、国際ルールメイキングに参画（国連食料システムサミット（2021年9月）など）

みどりの食料システム戦略（具体的な取組）

～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～

調達

1. 資材・エネルギー調達における脱輸入・脱炭素化・環境負荷軽減の推進

- (1) 持続可能な資材やエネルギーの調達
- (2) 地域・未利用資源の一層の活用に向けた取組
- (3) 資源のリユース・リサイクルに向けた体制構築・技術開発

～期待される取組・技術～

- 地産地消型エネルギーシステムの構築
- 改質リグニン等を活用した高機能材料の開発
- 食品残渣・汚泥等からの肥料成分の回収・活用
- 新たなタンパク資源（昆虫等）の利活用拡大等

消費

4. 環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進

- (1) 食品ロスの削減など持続可能な消費の拡大
- (2) 消費者と生産者の交流を通じた相互理解の促進
- (3) 栄養バランスに優れた日本型食生活の総合的推進
- (4) 建築の木造化、暮らしの木質化の推進
- (5) 持続可能な水産物の消費拡大

～期待される取組・技術～

- 外見重視の見直し等、持続性を重視した消費の拡大
- 国産品に対する評価向上を通じた輸出拡大
- 健康寿命の延伸に向けた食品開発・食生活の推進

等

2. イノベーション等による持続的生産体制の構築

- (1) 高い生産性と両立する持続的生産体系への転換
- (2) 機械の電化・水素化等、資材のグリーン化
- (3) 地球にやさしいスーパー品種等の開発・普及
- (4) 農地・森林・海洋への炭素の長期・大量貯蔵
- (5) 労働安全性・労働生産性の向上と生産者のすそ野の拡大
- (6) 水産資源の適切な管理

～期待される取組・技術～

- スマート技術によるピンポイント農薬散布、次世代総合的病害虫管理、土壌・生育データに基づく施肥管理
- 農林業機械・漁船の電化等、脱プラ生産資材の開発
- バイオ炭の農地投入技術
- エリートツリー等の開発・普及、人工林資源の循環利用の確立
- 海藻類によるCO₂固定化（ブルーカーボン）の推進等

・持続可能な農山漁村の創造
・サプライチェーン全体を貫く基盤技術の確立と連携（人材育成、未来技術投資）
・森林・木材のフル活用によるCO₂吸収と固定の最大化

- ✓ 雇用の増大
- ✓ 地域所得の向上
- ✓ 豊かな食生活の実現

3. ムリ・ムダのない持続可能な加工・流通システムの確立

- (1) 持続可能な輸入食料・輸入原材料への切替えや環境活動の促進
- (2) データ・AIの活用等による加工・流通の合理化・適正化
- (3) 長期保存、長期輸送に対応した包装資材の開発
- (4) 脱炭素化、健康・環境に配慮した食品産業の競争力強化

～期待される取組・技術～

- 電子タグ（RFID）等の技術を活用した商品・物流情報のデータ連携
- 需給予測システム、マッチングによる食品ロス削減
- 非接触で人手不足にも対応した自動配送陳列

等

生産

加工・流通